



ご成人おめでとうございます 第63回都留市成人式

1月8日(日)、都の杜うぐいすホールにおいて、「第63回都留市成人式」を執り行いました。
今年新しく大人の仲間入りをしたのは、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた皆さんで、該当者は702人となります。
当日は、男性160人、女性143人の計303人が出席し、女性は髪を結いきらびやかな振袖など、男性は羽織袴、スーツなどを身にまとい、久しぶりに会った旧友との再会を喜び、談笑する姿が会場のおちろちらで見受けられました。

また、式典終了後、第二部として、新成人へのお祝いのご報告を各中学校の恩師からいただいたビデオレターが上映されました。新成人の皆さんは、中学時代の写真や恩師の顔が写しだされると、歓声を上げ、当時は懐かしんでいました。
成人された皆さん、ご家族の皆さん、おめでとうございます。



式典は、11時から行われ、堀内市長が式辞を述べ、新成人の新たな門出を祝いました。また、多くの来賓の方からも温かい励ましの言葉をいただきました。
新成人を代表しての『誓いのことば』は、吉見裕希さんが行いました。吉見さんは、2020年に開催される東京オリンピックに触れ「外国人観光客の増大などで語学力をはじめ、グローバルな視野を持っている人材が日本には必要になってくる。」と述べ、またご本人に関しては「現在調理師として働いており、海外で挑戦していきたい」という決意を述べました。
また、『お礼のことば』は、渡邊百香さんが行いました。渡邊さんは、式典の開催と、温かい励ましのことばにお礼を述べた後、成人を迎え大人としての義務と責任を背負っていくことに触れ「都留市の伝統や文化を大切に、この素晴らしい郷土が益々発展していくよう、努力していくことを誓います。」と述べ、式典の最後を締めくくりました。